

県営新旭地区土地改良事業計画書

県営かんがい排水事業

目 次

第1章 目的	1
第2章 地域及び地積	1
第1節 地域	1
第2節 地積	1
第3章 現況	2
第1節 気象	2
1 一般気象	2
2 特殊気象	3
第2節 土地状況	4
1 地形、土壌	4
2 土地利用の状況	5
3 土地所有の状況	5
第3節 水利状況	6
1 用水状況	6
2 排水状況	8
3 河川状況	8
第4節 道路概況	8
1 道路概況	8
第5節 地域農業の概況	9
1 産業別就業人口	9
2 経営耕地広狭別経営体数	9
3 主要家畜頭数	10
4 主要作物作付状況	11
5 農業の動向	12
第6節 地域環境の概況	13
第4章 一般計画	14
第1節 事業計画の要旨	14
1 要旨	14
2 事業別面積	14

第2節 営農計画及び土地利用計画	15
1 営農計画の概要	15
2 土地利用区分	15
3 作付方式	16
4 生産計画	17
第3節 用水計画	18
1 計画基準年	18
2 計画かんがい方式	18
3 計画用水系統	19
4 計画用水量	20
5 水源計画	20
第5章 主要工事計画	22
第1節 用水施設	22
1 貯水池（該当なし）	22
2 頭首工（該当なし）	22
3 揚水機	22
第6章 附帯工事計画	23
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	23
第8章 環境との調和への配慮	23
第9章 事業費の総額及び内訳	24
第10章 効用	24
第11章 関連する事業	25
第12章 計画図面	25
1 計画平面図	25

第1章 目的

本地区の施設は、昭和54年度から昭和61年度にかけて行われた「県営新旭地区かんがい排水事業」に於いて造成・建設されたものであり、主要施設の新旭東部揚水機場は、建設されてから30年以上が経過し、経年変化に伴い、施設の老朽化がみられ、性能低下の進行により施設の維持管理に多大な費用と労力を要しており、今後農業用水の安定供給に支障を来すことが予想される。このため、本事業において本揚水機場の機能を保全するための整備を行うことにより、施設の長寿命化、施設の維持管理の費用と労力の軽減及び農業用水の安定供給を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
県営かんがい排水事業	滋賀県高島市

第2節 地積

(令和6年3月現在) (第2表)

現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
高 島 市	361.4	—	—	—	—	361.4	
計	361.4	—	—	—	—	361.4	

第3章 現況

第1節 気象

1 一般気象

(第3表－1)

観測所名	今津地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	昭和54年～令和5年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (℃)		22.3	8.0	13.9	
降水量	平均 (mm)	898	984	1,882	
	基準年 (mm)	660	1,209	1,869	昭和59年
降水日数	平均 (日)	56	103	159	
	基準年 (日)	50	108	158	昭和59年
根雪期間		—			該当なし
無霜期間		4月4日 ～ 11月26日 237日間			彦根地方気象台平年値 平成3年～令和2年
最多風向		WNW	最大風速 (風向)	20.2 m/s (ESE)	最多風向発生時期 1月～12月 最大風速発生年月日 平成30年9月4日

2 特殊気象

(第3表－2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
今津地域気象観測所																
観測期間	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	
昭和51年～令和5年																
最 大 日 雨 量 (mm)	223	H30. 7. 5	－	164	H23. 9. 4	－	156	H25. 9. 16	－	149	S58. 9. 28 H29. 10. 22	－	131	H8. 8. 28	－	
最 大 時 間 雨 量 (mm)	81	H11. 9. 15	－	59	R 2. 7. 8	－	47	R 3. 9. 22	－	44	H30. 7. 5	－	43	H24. 6. 17 H30. 9. 4	－	
最大 4 時間雨量	98	H11. 9. 15	－	86	R 2. 7. 8	－	82	H25. 9. 16	－	78	H28. 9. 20	－	74	H23. 9. 21	－	
最 大 連 続 雨 量 (mm)	389	H30. 7. 3 ～ H30. 7. 8	－	319	H 7. 5. 10 ～ H 7. 5. 17	－	298	S51. 9. 8 ～ S51. 9. 14	－	283	R 2. 7. 6 ～ R 2. 7. 14	－	275	H29. 10. 15 ～ H29. 10. 26	－	
最大連続干天日数 (日)	53	H 6. 6. 29 ～ H 6. 8. 20	－	44	S60. 7. 22 ～ S60. 9. 3	－	38	H 7. 7. 23 ～ H 7. 8. 29	－	36	S53. 7. 12 ～ S53. 8. 16	－	31	H 9. 8. 21 ～ H 9. 9. 20 R 5. 7. 14 ～ R 5. 8. 13	－	

第2節 土地状況

1 地形、土壤

(第4表－1－1)

地目	田						畑・その他						受益地標高 (m)		備考
傾斜区分	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
面積 (ha)	—	361.4	—	—	—	361.4	—	—	—	—	—	—	89.4	84.4	平均傾斜1/560
比率 (%)	—	100	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—			

[水田土壤]

(第4表－1－2)

項目 土壤統（区）名	土壤統（区）区分一覧表							面積 (ha)	備考
	土壤断面								
	色	腐植	礫層	土性			泥炭層 黒泥層 及びグライ層		
				表土	下層土				
				一層	二層	三層			
泥炭質土壤 粘土型			なし	L	CL			61	11
強グライ土壤 強粘土斑鉄型			なし	CL	LiC			79	31
強グライ土壤 粘土還元型			なし	CL	LiC			45	32
強グライ土壤 壤土還元型			なし	L	SL			74	34
強グライ土壤 壤土還元型			なし	SL	L			42	34a
強グライ土壤 砂土還元型			なし	SCL	LS			15	36
強グライ土壤 砂礫湧水型			あり	SL	L			15	37
グライ土壤 粘土型			なし	CL	CL			13	42
灰色土壤 粘土構造型			なし	CL	CL			15	50
灰褐色土壤 強粘土構造型			なし	CL	CL			0	60
計								361	

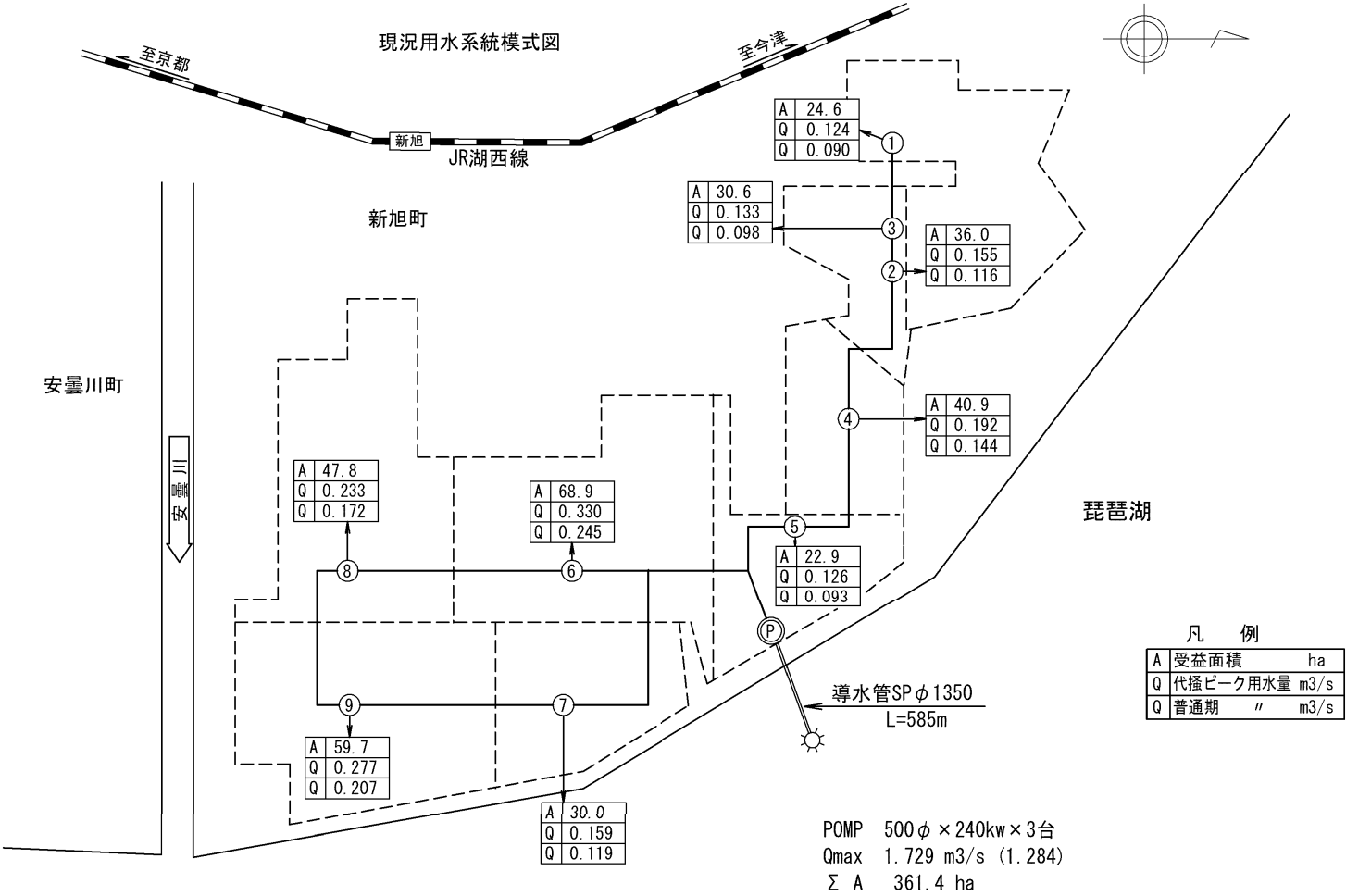
2 土地利用の状況

(令和6年3月現在) (第4表-2)

土地利用 区分 市町村名	耕地							採 草 放牧地	原野	山林	その他	計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	小計 (ha)						
高 島 市	361.4	—	—	—	—	—	361.4	—	—	—	—	361.4	地区内
計	361.4	—	—	—	—	—	361.4	—	—	—	—	361.4	

第3節 水利状況

- 1 用水状況
 - (1) 用水系統



(2) 用水施設

ア 取水方法一覧表

(第 5 表 - 1)

項目 施設名	かんがい面積						計		許可水利権		慣行水利権		延べ取水量	備考
	500ha以上		500～100ha		100ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	m³/s	
貯 水 池	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	面積・水量共地区関係分のみ
井 堰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
自然取入口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
揚 水 機	—	—	1	361.4	—	—	1	361.4	1	1.729	—	—	1.729	
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	—	—	1	361.4	—	—	1	361.4	1	1.729	—	—	1.729	

イ 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

施設名 \ 項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
貯 水 池	—	—	—	—	—	—	
井 堰	—	—	—	—	—	—	
自 然 取 入 口	—	—	—	—	—	—	
揚 水 機	新旭東部 揚水機場	361.4	φ 500×240kW ×3 台	最大取水量 1.729m ³ /s	S54～S61	経年変化による機器の電氣的 劣化、腐食・摩耗等による老 朽化、保守部品の調達不能	
用 水 路	—	—	—	—	—	—	
そ の 他	—	—	—	—	—	—	
計		361.4					

2 排水状況

該当なし

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 採石業 砂利採取業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給 水道業 (人)	運 輸 通信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業 物品賃貸業 (人)	サービス業 (人)	公 務 (人)	その他 (人)	備考
高 島 市	22,790	1,258	57	56	5	1,888	4,624	87	964	3,137	304	192	8,247	1,517	454	令和2年 国勢調査
計	22,790	1,258	57	56	5	1,888	4,624	87	964	3,137	304	192	8,247	1,517	454	
比率 (%)	100	6	0	0	0	8	20	1	4	14	1	1	36	7	2	

2 経営耕地広狭別経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営体 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数 (経営体)										1 経営体当たり 平均農用地面積 (ha)				備考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	田	畑	樹 園 地	計	
高 島 市	1,376	22	178	421	245	136	130	89	65	54	36	1.6	0.0	0.0	1.6	2020年農林 業センサス
計	1,376	22	178	421	245	136	130	89	65	54	36	1.6	0.0	0.0	1.6	
比率 (%)	100	2	13	30	18	10	9	6	5	4	3	100	0	0	100	

3 主要家畜頭数

(第7表－3)

市町村名	項目	主要家畜					備考
	乳用牛		肉用牛		採卵鶏		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
高 島 市	430	4	3,707	9	179	4	2020年農林業センサス
計	430	4	3,707	9	179	4	
100経営体当たり数量 (頭、100羽)	31		269		13		
飼養経営体数割合 (%)	0		1		0		

4 主要作物作付状況

(第7表－4)

市町村名	高島市	計	作付割合	備考
経営耕地面積 (ha)	3,996	3,996		
区分 作物名	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	(%)	2020年農林業センサス 作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的の作物の 類別作付（栽培）面積である。
稲	2,994	2,994	82	
麦 類	94	94	3	
雑 穀	63	63	2	
い も 類	2	2	0	
豆 類	137	137	4	
工 芸 農 作 物	3	3	0	
野 菜 類	74	74	2	
果 樹 類	77	77	2	
花 き 類 ・ 花 木	2	2	0	
そ の 他 の 作 物	202	202	5	
計	3,648	3,648	100	

5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農業経営体						土地			主要作物			主要家畜			地域指定等	備考
		B	A	経営耕地 規 模	B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A		
変化の 状況 （C年を 100と する指 数）	農 業 経営体数	82	64	1.0ha 未満	81	64	耕 地	98	96	稲	92	97	乳用牛	88	67	1. 農業振興地域 高島市 2. 野菜指定産地 高島市 冬キャベツ：昭和41年 秋冬だいこん：昭和45年 3. 振興山村地域 高島市 旧マキノ町（剣 熊村、西庄村）：昭和45 年、旧今津町（川上村、 三谷村）：昭和46年、旧 朽木村：昭和42年 4. 過疎地域 高島市 旧朽木村 5. 特定農山村地域 高島市 旧マキノ町（剣 熊村、西庄村）、旧今津 町（川上村、今津町、三 谷村）、旧朽木村、旧高 島町（小松村2-2）	A：令和2年 （2020年農林業 センサス） B：平成27年 （2015年農林業 センサス） C：平成22年 （2010年世界農 林業センサス） 「－」：秘密保 護上統計数値が 公表されていな いため指数が求 められないもの
	個 人 経営体数	82	63	1.0～ 3.0ha	78	57	田	98	97	その他 の作物	1,533	3,367	肉用牛	－	139		
	団体経営体 （法人）数	174	168	3.0～ 5.0ha	87	69	畑	84	71	豆類	85	108	採卵鶏	70	49		
	団体経営体 （非法人）数	67	78	5.0～ 10.0ha	104	76	樹園地	132	129	麦類	81	92					
				10.0ha 以上	130	161				果樹類	131	113					
変化の理 由	高齢化及び後継者の減少により、農業経営体数は減少している。 一方で、法人化の推進により、団体経営体の法人数は増加している。			農地の利用集積の進展により、10.0ha以上の大規模農業経営体が増加している。			農地の転用により、耕地面積は減少している。			田面積の減少により、稲、麦類の作付面積は減少している。 樹園地面積の増加により、果樹類の作付面積は増加している。			飼養経営体数の減少により、乳用牛、採卵鶏の飼養頭羽数は減少している。 規模拡大に伴う1経営体当たり飼養頭数の増加により、肉用牛の飼養頭数は増加している。				

第6節 地域環境の概況

高島市新旭町は、滋賀県の北西部に位置し、東部は琵琶湖に接している。気候は日本海側に近いことから冬季の寒さは厳しく、積雪量の多い日本海側気候となっており、秋季には「高島しぐれ」と呼ばれる降雨がしばしばある。

高島市新旭町で実施する農業農村整備事業においては、全て環境に配慮するものとする。

- ・貴重種が存在する農道、水路等の整備については、その整備手法について専門家の助言・指導のもとに整備手法の検討・整備内容の変更等を行う。
- ・施工にあたっては、保全の対象とする動植物とその生息環境の保全を図る。
- ・宅地周辺の整備にあたっては、住民に配慮し、必要に応じて無振動・低騒音等の作業機械を使用する。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区の施設は、昭和54年度から昭和61年度にかけて行われた「県営新旭地区かんがい排水事業」に於いて造成・建設されたものであり、主要施設の新旭東部揚水機場は、建設されてから30年以上が経過し、経年変化に伴い、施設の老朽化がみられ、性能低下の進行により施設の維持管理に多大な費用と労力を要しており、今後農業用水の安定供給に支障を来すことが予想される。このため、本事業において本揚水機場の機能を保全するための整備を行うことにより、施設の長寿命化、施設の維持管理の費用と労力の軽減及び農業用水の安定供給を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	県営かんがい排水事業					備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	計 (ha)	
用水改良	361.4	—	—	—	361.4	
計	361.4	—	—	—	361.4	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

本地域は今後、早場米として早期出荷や、高品質・良食味米の生産のための遅植えが推奨されており、また、農地の高度利用のため麦跡の水稻作付け、担い手への農地の利用集積を図る等、多様な水稻の生育ステージ考えられる。

現在、当土地改良区が行っている水管理及び維持管理作業の省力化を図ることが可能な施設の改善を行い、高度な土地利用形態を確立するとともに、収益性の高い経営に転換し、安定した近代農業を推進する。

2 土地利用区分

(第9表－1)

土地利用 区分	耕 地							採 草 放牧地	原野	山林	その他	計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	小計 (ha)						
現況	361.4	—	—	—	—	—	361.4	—	—	—	—	361.4	
計画	361.4	—	—	—	—	—	361.4	—	—	—	—	361.4	

3 作付方式

第9表－2)

項目	経営 類型	土地 利用 区分	1 年目												2 年目												3 年目												備考							
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12								
現況	水稻	田				○	△	水稻（早期）			×	×						○	△	水稻（早期）			×	×																				○：播種 △：移植 ×		
						○	△	水稻（早植）			×	×						○	△	水稻（早植）			×	×																						
	大豆 ＋ キャベツ	田 （輪換畑）	キャベツ	×														○				△	×	×		×		×		×		○				△	×	×		×						
							○											○				△	×	×		×		×		×		○				△	×	×		×						
計画	水稻	田				○	△	水稻（早期）			×	×						○	△	水稻（早期）			×	×																				○：播種 △：移植 ×		
						○	△	水稻（早植）			×	×						○	△	水稻（早植）			×	×																						
	大豆 ＋ キャベツ	田 （輪換畑）	キャベツ	×														○				△	×	×		×		×		×		○				△	×	×		×						
							○											○				△	×	×		×		×		×		○				△	×	×		×						

4 生産計画

(第9表-3)

項目 土地利用 区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減 の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積 当たり 収量増減	
水田	表作	水 稲	297.0	297.0	0	86.5	86.5	500	500	0	1,480	1,485	0	0	0	
	裏作															
	計		297.0	297.3	0	86.5	86.5									
輪換畑	表作	大 豆	46.3	46.3	0	13.5	13.5	77	77	0	36	36	0	0	0	
		小計	46.3	46.3	0	13.5	13.5									
	裏作	キャベツ	5.1	5.1	0	0	0	2,090	2,090	0	107	107	0	0	0	
	計		5.1	5.1	0	0	0									
普通畑	春夏作															
	秋冬作															
	計															
計			348.4	348.4	0	100	100									

第3節 用水計画

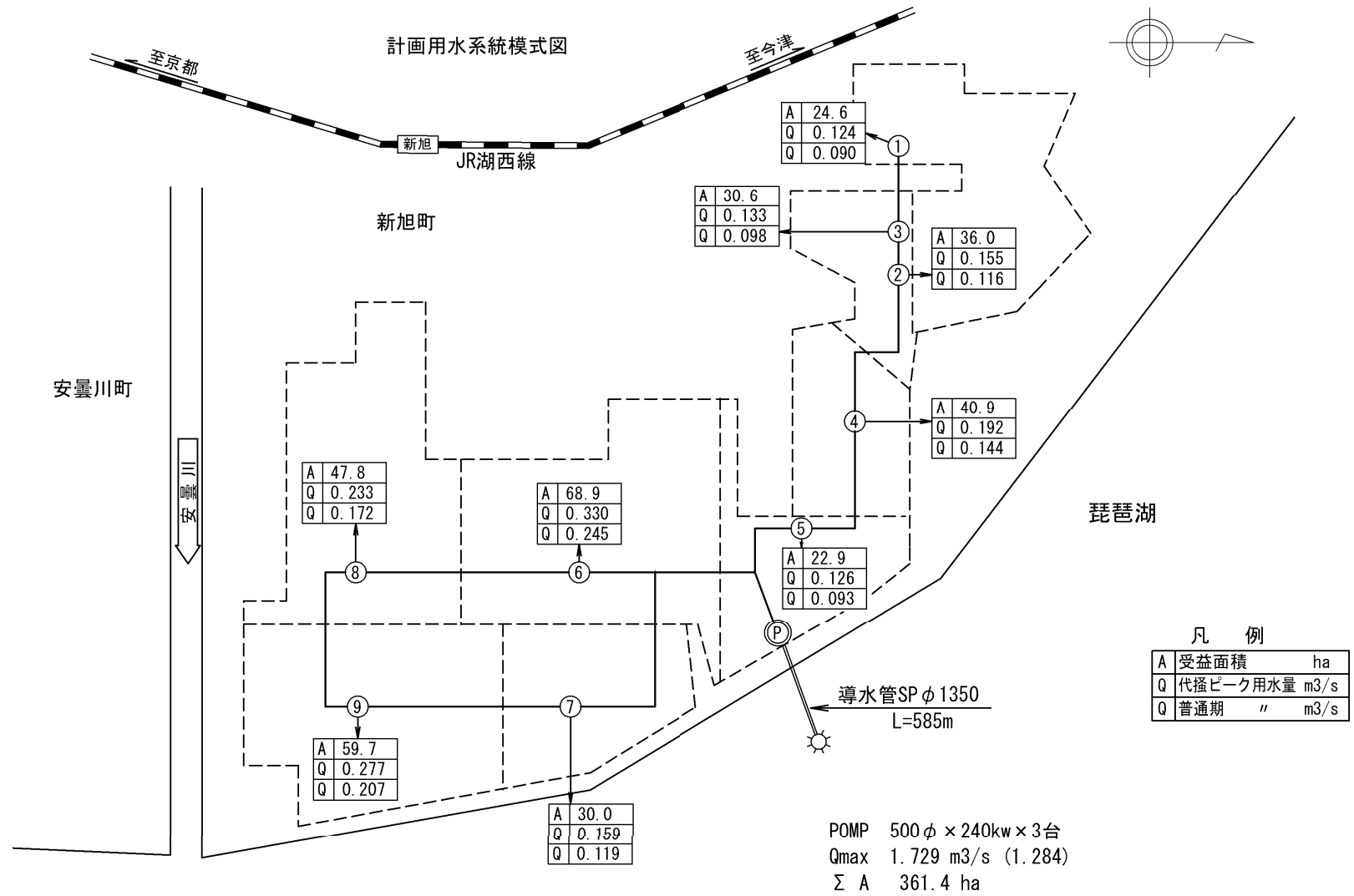
1 計画基準年

昭和59年（かんがい期の安曇川渇水量・有効雨量・連続干天日数）

2 計画かんがい方式

水田	水稻（早植）	:	たん水かんがい	かんがい期間	5月上旬～9月上旬
				（代かき期間	5月上旬～5月中旬 12日間）
畑	輪換畑	:	うね間かんがい	かんがい期間	5月上旬～9月上旬

3 計画用水系統



4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表－1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)	水田かんがい		水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費 水量 (m³/s)	損失率 (%)	粗用水量		備考	
			普通期	代かき期	面積 (ha)	一 日 当たり 計 画 平均 かん 水 深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	一 日 当たり 計 画 平均 かん 水 深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	計 画 平 均 単 位 用水量 (mm/日)			面積 (ha)	平均 (m³/s)		最大 (m³/s)
			計画平均 単 位 用 水 量 (mm/日)	計 画 代かき 用水量 (mm)														
新旭東部 揚水機場	農業 用水	361.4	(27.5) 24.6	150	287.1	(6.0) 5.5	5	89	—	—	—	—	—	(1.450) 0.939	15～40	1.284	1.729	()は最大値
計		361.4			287.1			89			—		—	0.939		1.284	1.729	

5 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表－2)

項目 区分		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源 工種	備 考
						水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水 量	全不足 水量	水源名	水量		
		a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	$d=\frac{c}{(1-\alpha)}$ (千m³)		e (千m³)	f (千m³)	g=c-f (千m³)	h=d-e (千m³)		(千m³)		損失率：α
農業 用排水	既 水 田 かんがい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	琵琶湖	—	ポンプ	水田 α =15% 畑 α =40%
	畑 地 かんがい	—	—	—	—									
	計	—	—	—	—		—	—	—	—		—		

(2) 用水対策

ア 貯水池

該当なし

イ 井堰及び自然取入口

該当なし

ウ 揚水機

(第10表－4)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)	所要水量 (m ³ /s)		揚水機				備考
			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
新旭東部 揚水機場	琵琶湖	361.4	1.729	0.888	20.36	0.576	3	1.729	両吸込渦巻ポンプ φ500×240kw

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池

該当なし

2 頭首工

該当なし

3 揚水機

(第17表－3)

項目 名称	位置	揚水量 (m^3/s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (kW)	台数 (台)	
新旭東部 揚水機場	新旭町外ヶ浜地先	1.729	26.0	20.36	両吸込渦巻ポンプ	φ500	3	全閉式巻線形	240	3	電気設備更新 一式

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 令和 7 年度

完了 令和 9 年度

第8章 環境との調和への配慮

本事業における整備は、現存の施設の更新・補修が対象となる。更新する施設は、当初の機能を損なうことなく、それに代わる施設で、環境との調和に配慮した施設計画とする。

本計画での環境との調和に配慮する内容としては、工事に際しては、低騒音・低振動型の機械を使用し、周辺住民の迷惑とならないよう配慮するものとする。

第9章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名 区分	県営かんがい排水事業 (千円)	計 (千円)	備考
主要工事	224,000	224,000	令和5年単価
附帯工事	—	—	
計	224,000	224,000	

第10章 効用

(第27表)

項目 区分	年総効果（便益）額 (千円)	年総増加農業所得額 (千円)	備考
食料の安定供給の確保に関する効果	111,826	150,405	作物生産効果、営農経費節減効果、 維持管理費節減効果
農業の持続的発展に関する効果			
農村の振興に関する効果			
多面的機能の発揮に関する効果			
その他の効果	60,695		国産農産物安定供給効果
計	172,521	150,405	令和5年単価

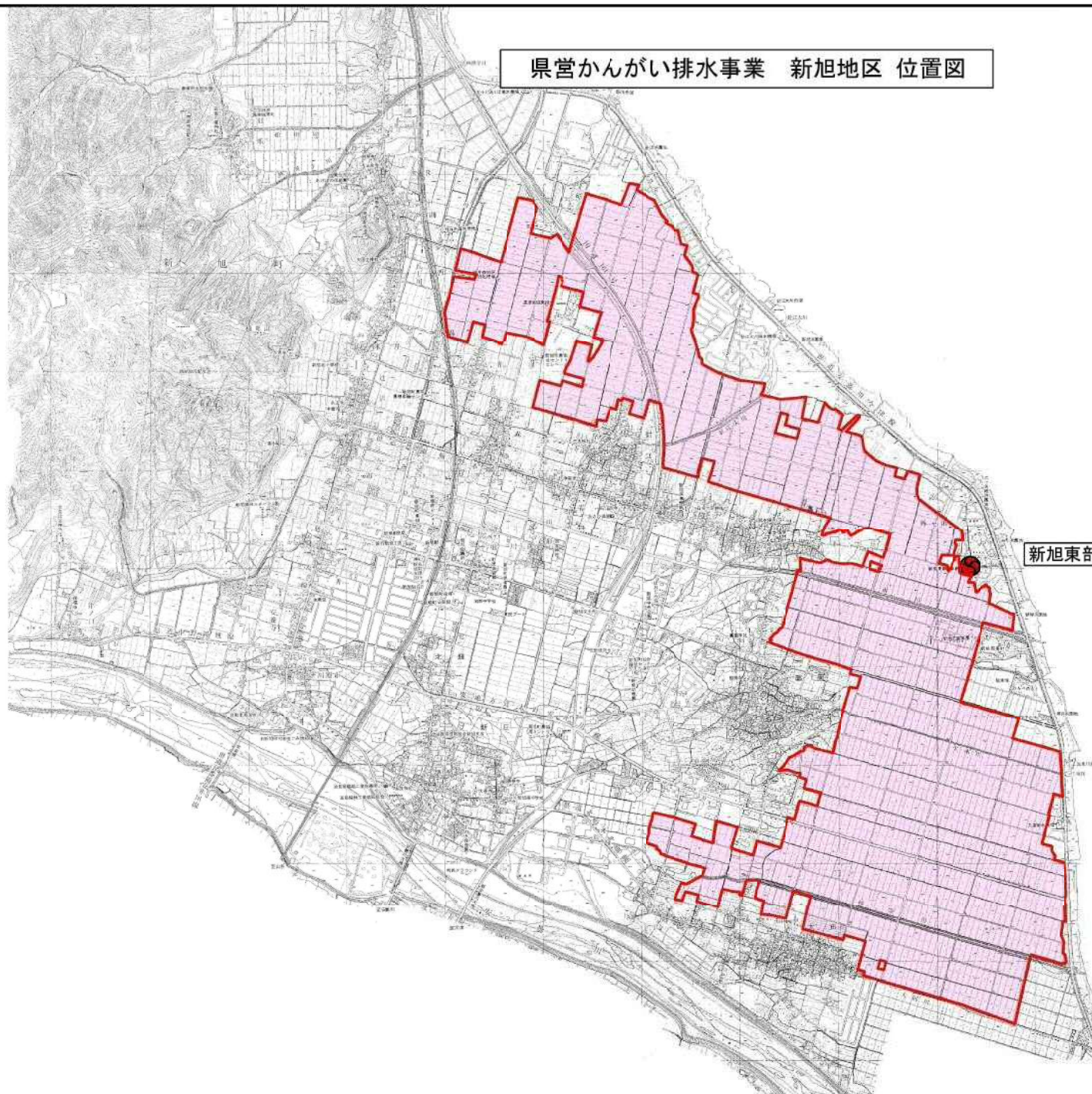
第11章 関連する事業

該当なし

第12章 計画図面

- | | | |
|----------|-------|----|
| 1. 位置図 | | 別添 |
| 2. 計画平面図 | | 別添 |
| 3. 全体平面図 | | 別添 |

県営かんがい排水事業 新旭地区 位置図



新旭東部揚水機場

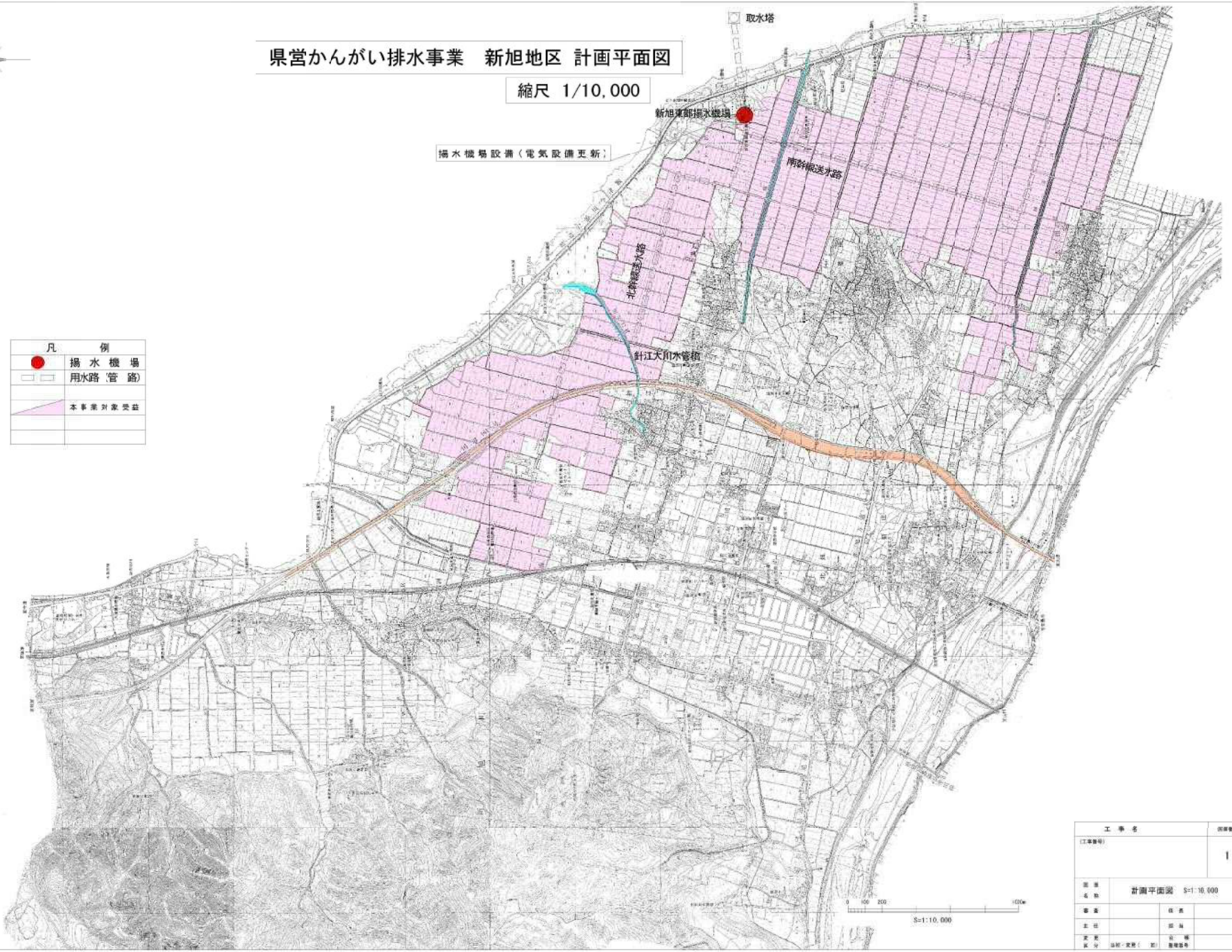


県営かんがい排水事業 新旭地区 計画平面図

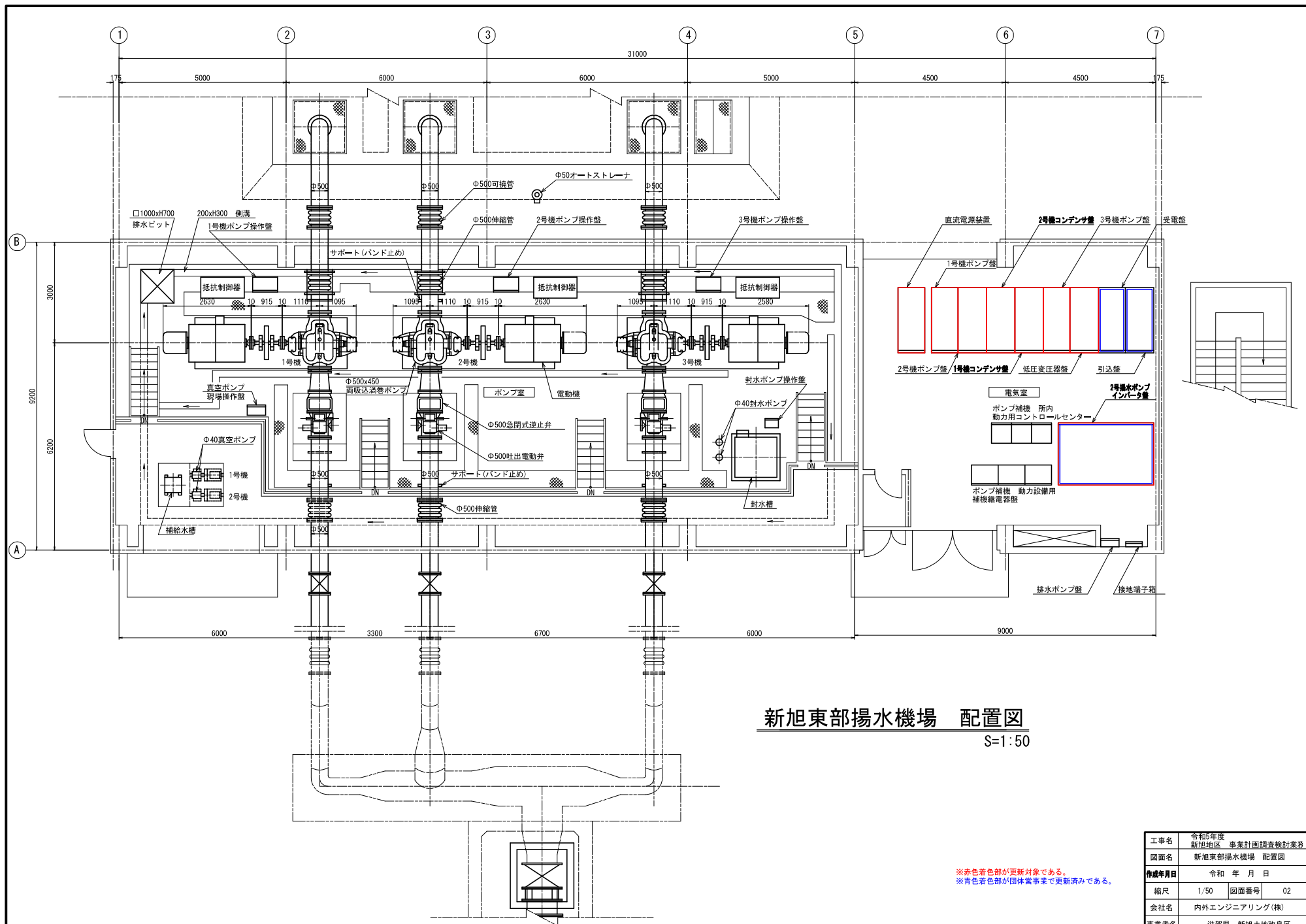
縮尺 1/10,000

揚水機場設備（電気設備更新）

凡 例	
	揚水機場
	用水路（管路）
	本事業対象受益



工 事 名		図面番号
[工事番号]		1
計画平面図 S=1:10,000		
図 説	作 者	
審 査	監 査	
主 任	副 主 任	
支 分	協 助（監）	監 査 官

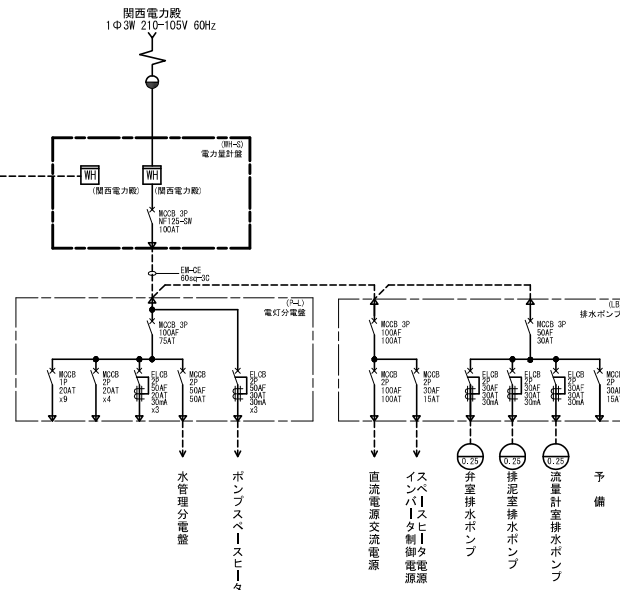
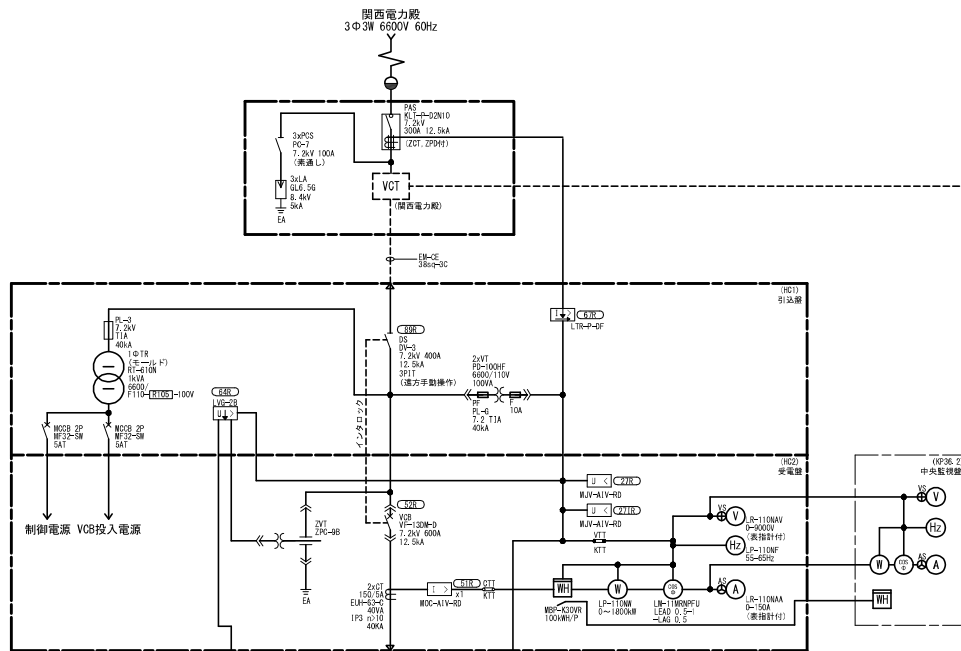


新旭東部揚水機場 配置図

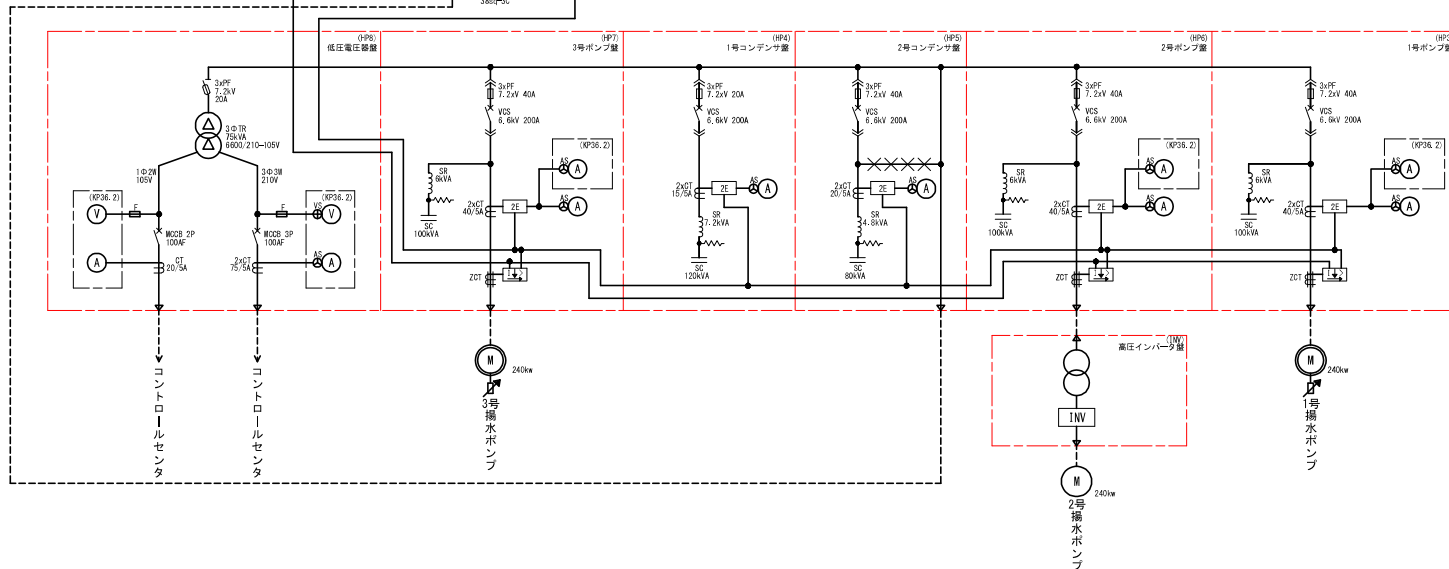
S=1:50

※赤色着色部が更新対象である。
※青色着色部が団体営事業で更新済みである。

工事名	令和5年度 新旭地区 事業計画調査検討業務
図面名	新旭東部揚水機場 配置図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	1/50 図面番号 02
会社名	内外エンジニアリング(株)
事業者名	滋賀県 新旭土地改良区



記号	名 称
A	交流電流計
AS	同上切換スイッチ
V	交流電圧計
VS	同上切換スイッチ
COSφ	力率計
W	電力計
WH	電力計
ZE	二要素継電器
U<	不足電圧継電器
I>	過電流継電器
UL>	地絡過電圧継電器
LD>	地絡方向継電器
TR	変圧器
VT	計器用変圧器
CT	計器用変流器
ZCT	零相変流器
DS	断路器
VCB	真空遮断器
MCCB	配検用遮断器
ELCB	漏電遮断器
VCS	真空接触器
F	ヒューズ
PF	電力ヒューズ
SR	直列リアクトル
PAS	柱上気中開閉器
SC	進相用コンデンサ
LA	避雷器
VCT	取引用変成器
PCS	プライマリカットアウトスイッチ
INV	インバータ
ZVT	零相電圧検出器
●	構内第1検

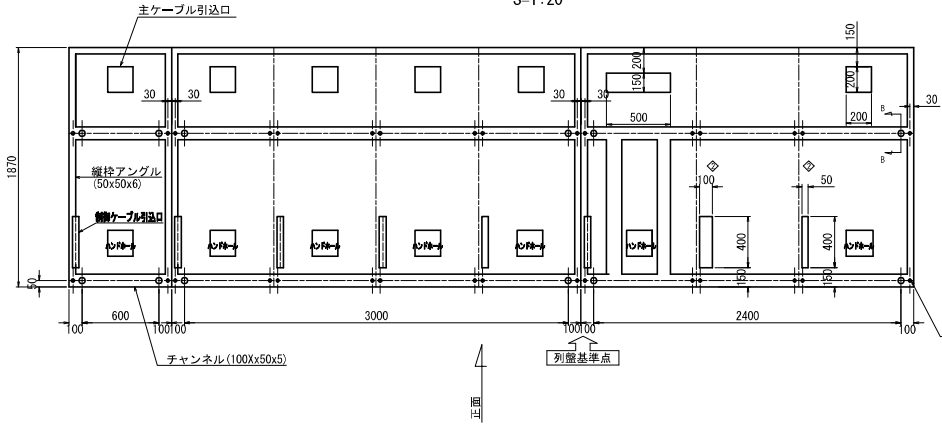


工事名	令和5年度 新旭地区 事業計画調査検討業務
図面名	新旭東部揚水機場 単線接続図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	NONE 図面番号 03
会社名	内外エンジニアリング(株)
事業者名	滋賀県 新旭土地改良区

新旭東部揚水機場 高圧配電盤外形図

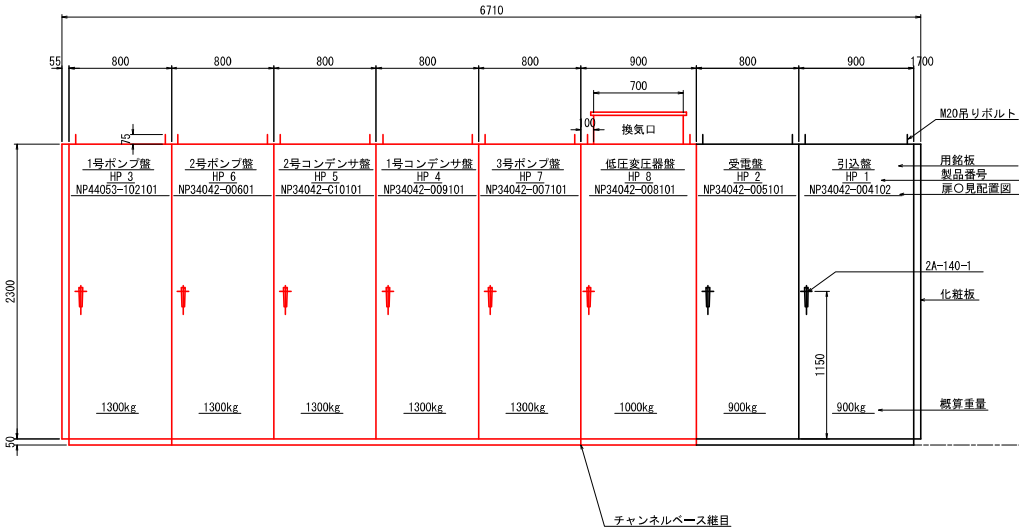
底部詳細図

S=1:20



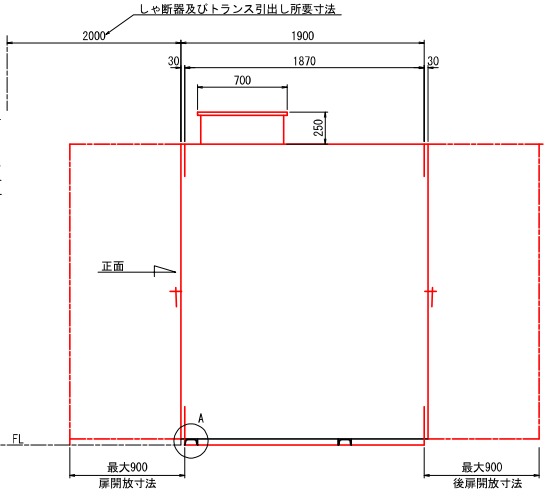
正面図

S=1:20

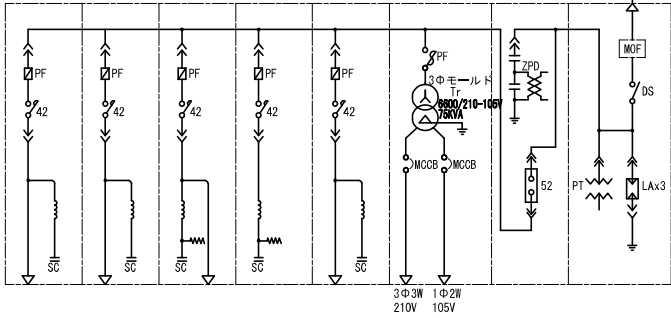


側面図

S=1:20



季節受電
6.6KV 60HZ
3Φ3W



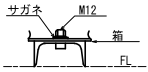
塗装色

盤外面	マンセル	5Y7/1
盤内面	マンセル	5Y7/1
計器枠	マンセル	N1.5
スイッチのハンドル等	マンセル	N1.5

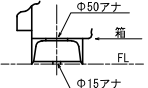
板厚一覧表

部 所	板 厚
扉	3.2mm
屋根板	2.3mm
側面板 (化粧板)	2.3mm
底 板	1.6mm

A部詳細図



B-B断面



工事名	令和5年度 新旭地区 事業計画調査検討業務
図面名	新旭東部揚水機場 高圧配電盤外形図
作成年月日	令和 年 月 日
縮尺	1/20 図面番号 04
会社名	内外エンジニアリング(株)
事業者名	滋賀県 新旭土地改良区